

グリーンビルディングジャパン
設立5周年記念シンポジウム
プログラム

GBJ Symposium 2018 Program

グリーンビルディングの展望 ~世界水準の都市、建築、ウェルネス、そしてESG投資~

スケジュール

10:30-12:00	開会 来賓祝辞挨拶-小池百合子氏 基調講演1-Rick Fedrizzi氏 基調講演2-Scot Horst氏 基調講演3-末吉竹二郎氏	未来館ホール
12:00-13:20	ランチョン交流会	コンファレンスルーム木星
13:00-13:25	初心者向けグリーンビルディング超入門用語説明	コンファレンスルーム金星・火星・水星
13:30-14:30	LEED認証・WELL認証取得プロジェクト認証授与式	未来館ホール
14:40-16:50	LEED / Arc セミナー WELL セミナー	未来館ホール コンファレンスルーム金星・火星・水星
17:00-17:50	パネルディスカッション	未来館ホール
18:00-19:30	5周年記念懇親会	展望ラウンジ

12:00 - 13:20 **コンファレンスルーム木星**

ランチョン交流会

GBJを応援していただいている法人会員の皆様とLEED認証授与式に参加される方をご招待して、米国の来賓との名刺交換会を兼ねたランチョンビュッフェを開催いたします。

13:30 - 14:30 **未来館ホール**

LEED認証・WELL認証 取得プロジェクト認証授与式

環境に対する取り組みが高く評価されたLEED、WELL認証プロジェクトに対し、LEED、WELLの開発運用しておりますUSGBC、IWBIと共に、認証授与式を執り行います。今回は2017年3月以降の対象プロジェクトから参加可能なプロジェクトに対して授与式を行います。

11:30 - 17:00 **コンファレンスルーム金星・火星・水星前ロビー**

展示会

グリーンビルディングに求められる製品やサービスの展示を行います。
展示予定会社(9社)
株式会社ヴォンエルフ コクヨ株式会社
株式会社オカムラ 株式会社内田洋行
株式会社UL Japan TOTO株式会社
池上産業株式会社 東京製鐵株式会社 GBJ

18:00 - 19:30 **展望ラウンジ**

5周年記念懇親会

GBJが5周年記念シンポジウムの締めくくりとして、ゲスト・GBJ会員・来場者様が交流を深め、共に次のステップに進む機会となるよう、展望ラウンジを貸し切って開催いたします。
一般・法人会員・WEB会員 : 3,000円
正会員・スタッフ : 1,000円
当日参加申込歓迎 総合受付(午後~)にて

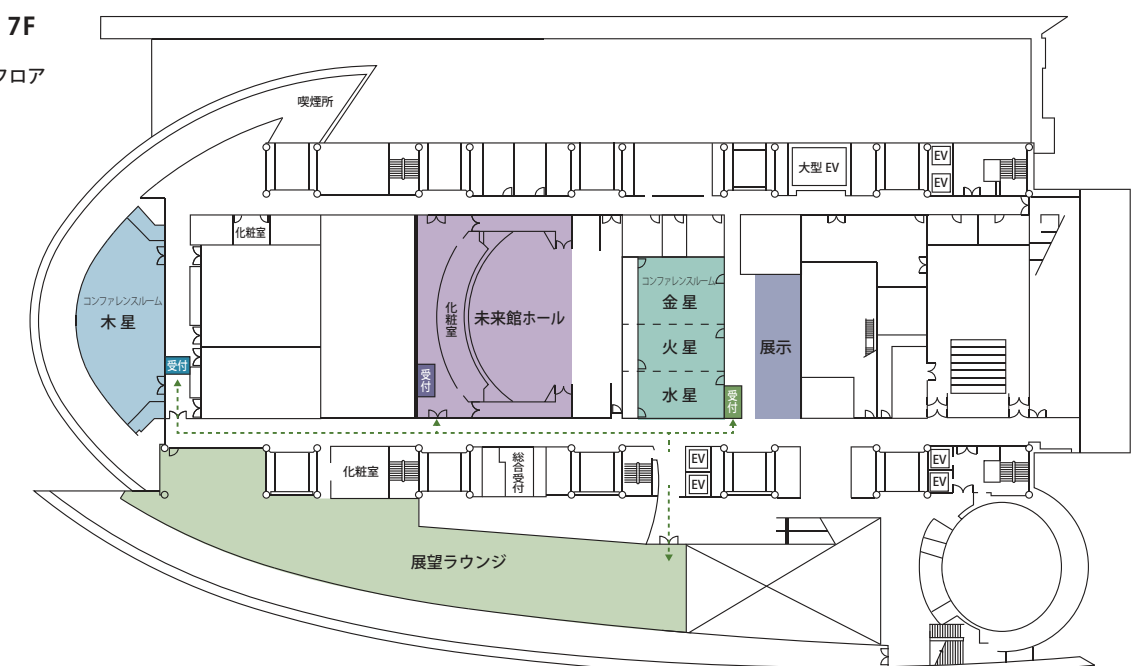


アンケートのお願い(6/15~22)

紙の使用、廃棄の削減のため、WEBアンケートをご用意しました。
参加されたプログラムへ、ぜひご意見・ご感想をお聞かせください。
回答は統計処理し、今後のGBJの活動、セミナー企画に活かします。
皆さまのアクセスをお待ちしております。

<https://www.gbj.or.jp/q2018sympo/>

日本科学未来館 7F コミュニケーションフロア



後援: U.S. Green Building Council (USGBC)
Green Business Certification Inc (GBCI)
Arc Skoru Inc.
International WELL Building Institute (IWBI)
主催: 一般社団法人グリーンビルディングジャパン

後援: 公益財団法人 自然エネルギー財団
公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会
一般財団法人 日本ビルディング経営センター
一般社団法人 パッシブハウス・ジャパン
協力: 21世紀金融行動原則 環境不動産ワーキンググループ

講演・セミナー・ディスカッション

基調講演

未来館ホール

10:30 - 12:00

来賓祝辞挨拶

Riding the Second Wave

サステナビリティのセカンドウェーブ:「環境」から「人々」へ
建物を通じて積極的に健康とウェルネスを促進し、人々の生活が向上しそれによって利益がもたらされる大きな可能性があります。それがわれわれが進めようとしているセカンドウェーブです。

Proving the Promise of Performance

パフォーマンスが描き出す姿を明らかに
世界中のすべての人のQOL(生活の質)を高めるために、LEED、GRESB、Arcというツールをどのように用いられたいか。

なぜ、今、Sustainabilityか?

2015年を第二次世界大戦後で最も重要な年という。その理由は、この年にSDGsとパリ協定が誕生したからである。この2つが共にこれからの21世紀社会を律し、管理し、リードしていく。様々な限界から地球を救うために生まれたこの2つが目指す先はa sustainable societyの実現である。その為に欠かせないのがSustainabilityに他ならない。



小池 百合子 東京都知事
環境大臣時代に「クールビズ」を提唱。防衛大臣、自民党総務会長を経て2016年7月より現職。3つの新しい東京「セーフシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」実現を目指す。



Rick Fedrizzi IWBI
Chairman & CEO, IWBI
WELL を運用しているIWBI の CEO、前任はUSGBC/GBCI の創設者としてCEO を務めた



Scot Horst Arc Skoru Inc.
CEO, Arc Skoru Inc.
Arc を運用するArc Skoru のCEO、前任はUSGBC のCPO としてLEED の世界的な普及に貢献した実績がある



末吉 竹二郎 国連環境計画 金融イニシアティブ特別顧問
長年の金融界での経験をバックに「金融と地球環境問題」をテーマに、金融のあり方やCSR経営などについて、啓もうに努める。自然エネルギー財団の代表理事副理事長の他、各種審議会の委員なども務める。

初心者向けグリーンビルディング超入門用語説明

金星・火星・水星

Green Building超入門ではサステナブルな建物や健康に良い建物の歴史や概要について勉強します。BREEAM、LEED、CASBEE、Living Building Challenge、SITES、GRESB、WELL、SDGs、Arcなどの概要を説明します。

13:00 - 13:25

初心者向けグリーンビルディング超入門用語説明



フランサ・ジオニジオ ヴォンエルフ
LEED AP O+M、ND、WELL AP、WELL ファカルティ。株式会社ヴォンエルフでLEEDやWELLなどの環境認証のコンサルタント。2006年名古屋工業大学社会学専攻(建築系)修了。

パネルディスカッション

未来館ホール

17:00 - 17:50

人・街・企業とSDGs

パリ協定以降、自治体と企業、ESG投資家主体で推進するSDGs追及の動きが、企業の「健康経営」、自治体の「都市経営」、投資家の「環境不動産投資」の現場をどう変え、LEEDやWELLなどの評価システムがどう利用されていくのかについて考察を試みる。



司会
平松 宏城 GBJ共同代表 ヴォンエルフ
LEED フェロー、USGBC ファカルティ。日米の証券会社に勤務後、環境NPOを経て社会起業家としてヴォンエルフを立ち上げ、一貫してグリーンビルディングと持続可能な都市環境の再構築を目指す。



似内 志朗 JFMA調査研究委員長 (日本郵政不動産)
郵政省・日本郵政にて建築設計・FM・新規事業・不動産開発を担当。現在、日本郵政不動産PJ推進部長、日本ファンリディーマネジメント協会 調査研究委員長・健康経営TF



河口 真理子 大和総研
大和総研首席研究員。専門はCSR、ESG投資、エンカル消費。NPO法人日本サステナブル投資フォーラム共同代表理事、グローバルコンパクト・ネットワーク・ジャパン理事など。



足立 直樹 レスポンスアビリティ
マレーシアで熱帯林研究の後、株式会社レスポンスアビリティを設立し企業の持続可能な経営を支援。企業と生物多様性イニシアティブ(JBB)事務局長ほか、多くの役員を務める。

LEED / Arcセミナー

未来館ホール

14:40-15:00

近三ビルディング -築87年のオフィスビルにおける LEED認証取得への取り組み ~Arc、喫煙室日本特例を活用して

近三ビルディングはLEED O+M(既存ビル版)にてGOLD認証を取得した。1931年竣工の築87年のオフィスビルにおけるLEED認証取得への取り組み、Arcや喫煙室の日本特例の活用事例などを紹介する。



森 隆 近三商事
株式会社精光社(金型・医療機器製造)にて、1973年代表取締役就任。現在、近三商事 代表取締役社長。東京ビルディング協会理事、日本ビルディング協会監事



森 正隆 近三商事
2003年より家業である近三商事に入社し、近三ビルのFM・PMに従事。2011年代表取締役専務就任。現在、近三商事 代表取締役専務・業務部長

15:05-15:25

横浜銀行本店ビル - エコチューニングによる 低炭素建物化への取り組み

既存ビル版LEED認証を国内金融機関で初めて取得した横浜銀行本店ビルを例として、築年数が経過した大型の既存ビルへのLEED O+M認証適用による「建物の低炭素化とワークプレイスの快適性向上の両立」への取り組みを紹介する。



佐野 達也 横浜銀行
総合企画部担当グループ長 営業店勤務、本部勤務を経て、2013年から管財業務の担当として、建築・動産・不動産を統括



大澤 正芳 横浜銀行
大型建物・同行支店の中長期的な維持計画や省エネ施策、管財業務スタンダードの策定業務を担当、主査

15:30-15:50

不動産のESG投資とGRESB

ESG投資は、パリ協定とSDGsを投資の力で推進する原則として国内外で大きな潮流となっている。本セッションでは不動産投資のESG指標・GRESBの普及など、ESG投資の現状と展望を説明する。



堀江 隆一 CSRデザイン環境投資顧問
日・米・欧の金融機関を経て、2010年に不動産ESG投資の助言を行うCSRデザイン環境投資顧問を共同設立し代表に就任。国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)不動産WG特別顧問

15:55-16:15

外資系不動産ファンドのサステナビリティへの取り組み

サステナビリティへの感度の高い外資系不動産ファンドがファンド運営、投資にあたってどのようなサステナビリティ関連の取り組みを行っているのか、ファンド投資を取り巻く世界的状況も含めて解説します。



木下 泰 MS Investment, Inc.
不動産ファイナンス市場の黎明期より、信託銀行、外資系AM会社、商業銀行、独立系AM会社で不動産投資、AM業務に従事。LEED AP O+M、FRICS、NY州弁護士。

16:20-16:40

LEED ND、シティ、コミュニティとSDGs

エリアをコミュニティや自治体に、評価対象を貧困、教育、社会的公正性にまで広げたLEEDシティやコミュニティは、脱炭素とSDGsを推進する自治体、企業、ESG投資家にとっても共通言語となりうるか。



永積(安原) 紀子 ヴォンエルフ
ヴォンエルフ設立メンバー。オペレーション責任者として多数のLEED、WELL、SITESプロジェクトを統括。都市や建築のサステナビリティに係るコンサルティングを提供。

WELLセミナー

金星・火星・水星

14:40-15:00

ワークプレイス・健康経営の潮流と施策

持続可能で創造的な企業の働き方は、ウェルビーイングの視点でワーカーにとって働きやすく生産性の高いワークプレイスと組織文化が育まれています。企業経営にとって重要となる今後のワークプレイスのあり方を展望します。



斎藤 敦子 コクヨ
オフィスデザインや働き方のコンサルティングに従事した後、ワークスタイル研究所にてイノベーションやウェルビーイングを実現する次世代の働き方と働く環境の研究開発を行う。

15:05-15:25

WELLの海外事例

WELL-building スタンダードが2012年にローンチされ、5年が経ち、2017年から今年にかけて、数多くのプロジェクトでWELL認証が取得され出している。本セミナーでは、その傾向を押さえ、さらに、事例で現れている成果を紹介する。



奥 錬太郎 カルダー・コンサルタンツ・ジャパン
2005年から、オーストラリアと香港でマコーリー銀行のCRE戦略を担当した後、Woods Bagot香港、CBREジャパンを経て、2018年よりカルダー・コンサルタンツ・ジャパン代表。

15:30-15:50

日本のWELLの事例

大林組技術研究所本館テクノステーションは、日本で初めてとなるWELLをゴールドランクで取得した。本プロジェクトの概要ならびに認証取得に向けた取り組み内容をハード・ソフト両面から紹介する。



吉野 攝津子 大林組
建築空間の快適性・知的生産性・安全・安心などの人間側からの視点による計測・評価、建築計画提案に取り組み。WELL認証取得の実務・取りまとめを担当。WELL AP。

15:55-16:15

WELLベーシック

WELLが開発された背景や歴史、WELL v1についてプロジェクトタイプや七つのコンセプトについて解説を行う。また、認証取得までのプロセスについて、実際に審査機関とやり取りをしているコンサルタントの立場から説明する。



木下 良介 ヴォンエルフ
シアトルにて太陽光発電システム設計に携わる。帰国後、ヴォンエルフ入社、様々なLEEDやWELLのプロジェクトに参加している。LEED AP O+M, WELL AP, WELL Faculty

16:20-16:40

WELLアップデート

WELL認証は5月末にVer.2が発表。Ver.1から何が変更になるのかを速報する。また、新たに始まるWELL Portfolio、2段階認証とは何か、既に発表されているWELL Community版、ALL Project In版とは何か、AAP、IEPについても説明する。



川島 実 ヴォンエルフ
スタート当初からGBJに参加。現在、WELL WG、セミナーWGに所属。大手ゼネコンにて環境・設備系の技術開発を行ってきた。現在は岡山在住。LEED AP(BD+C)、WELL AP。